

まもる一む福岡の「交流・活動の支援」をお伝えする

環境活動 NEWS 10号

まもる一む福岡は、NPOや市民団体の環境活動を応援するため、交流やネットワークの場づくり、情報発信などを行っています。環境活動 NEWS10号では、2023年度の後半に実施したイベント等の様子をお届けします。

ふくおか環境連絡交流会
動画でわかる環境活動の魅力

ふくおか環境活動発表会
子どもと自然を学ぶ

ふくおか環境連絡交流会

2024年1月27日(土)

「動画でわかる環境活動の魅力」～スマホからドローンまで～

講師：吉松聡三さん（ウエットランドフォーラム）、志賀 壮史さん（NPO法人グリーンシティ福岡）

身近な自然環境の保全に取り組む市民、NPOなどの交流と連携のきっかけづくりの場、ふくおか環境連絡交流会。調査や保全活動によって和白干潟の魅力を伝えている「ウエットランドフォーラム」の吉松聡三さんからドローン空撮について、市内各地で観察会や体験イベント等を行っているNPO法人グリーンシティ福岡の志賀 壮史さんからスマホ撮影について事例を紹介。話題提供の後は講師も交えて意見交換などを行いました。

空中からの視点はインパクト大

ウエットランドフォーラムではドローンによる空撮を活用して、干潟の状態を把握したり、保全作業の進捗を確認したり、活動の様子を魅力的に伝えたりしているそうです。ドローンで撮った画は想像以上に画質が良く、インパクトのある表現ができるとのこと。一方で、使用には国土交通省に登録する必要があったり、航空法の規制により飛ばせないところが多いそうです。



講師の吉松さん



ドローンの動画（干潟のお絵描き）

スマホでお手軽 生きもの撮影

オンライン生きもの観察会を何度も行ってきたグリーンシティ福岡。スマホにマクロレンズをつけて小さな虫や花を撮ったり、箱メガネを使って川の中の魚を撮影したりするなど、様々な工夫を重ねてこられたそうです。撮影された映像を見ながら、やってみないとわからなかった苦労話や自作ツールなどをご紹介いただきました。



撮影に膝あては欠かせないという志賀さん



ウエットランドフォーラム HP



グリーンシティ福岡 HP



ドローンが会場を飛んだ！

お話の後はドローンの登録方法や具体的な使用方法についての質問の他、日頃の活動で生じた疑問などが出され、ざっくばらんに意見交換ができました。

「子どもと自然を学ぶ」

発表団体：(一社)まほろば自然学校、福岡大学工学部社会デザイン工学科、NPO法人産の森学舎、ABURAYAMA FUKUOKA 自然観察センター、(一社)ふくおかFUN、原西公民館レンジャー

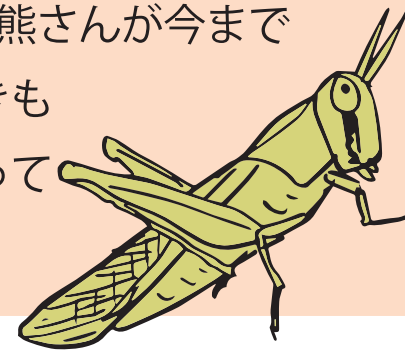
NPO、自然体験施設、フリースクールなどにより、生物多様性保全のなかで、子どもたちと一緒に自然を学ぶ取り組みを行っている6団体に活動を紹介していただきました。発表の後はグループに分かれ、自己紹介や感想・意見交換を行いました。

(一社)まほろば自然学校 岩熊志保さん

こんな学校あったらいいな！を作っちゃった「むしの学校」



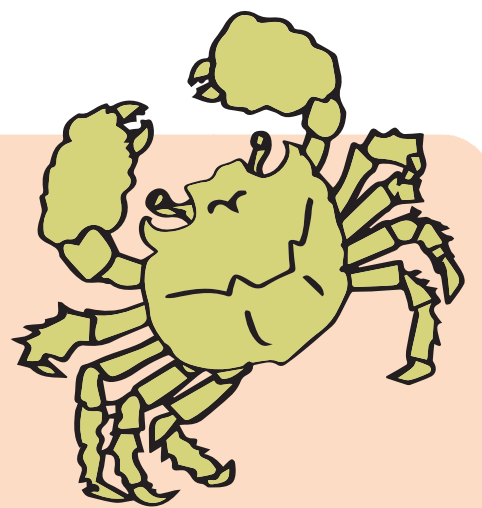
「むしの学校」とは、昨年の夏休みに太宰府南小学校の教室を利用して行われたむしむし尽くしの講座のこと。学校と同じように1時間目から6時間目まで時間割を組み、虫×教科で授業を行ったそうです。国語「ことわざと昆虫」、算数「昆虫と図表」、体育「もしもアリだったら」と、どれもおもしろそう！続けていると、学校の先生や高校生達がお手伝いに集まってきてボランティアの活躍の場としても今後期待を持ってそうだと感じたそうです。「むしの学校」は岩熊さんが今までずっとやりたかったこと。学校教育で自然や生きものを扱うことで、幅広い層の子ども達へ関心を持ってもらえる場が生まれるとおっしゃっていました。



まほろば自然学校 HP

福岡大学工学部社会デザイン工学科 伊豫岡宏樹さん

身近な水辺でのんびり遊ぼう！「樋井川ビーチ」



福岡市内を流れる樋井川をベースに環境学習イベントやゴミ拾い、草刈り等の整備を行っているそうです。夏には「スーパー水遊びDAY」という子ども達に大人気のイベントを開催。地域をはじめ、もっと多くの人に川を活用して欲しいと伊豫岡さんはいいます。川は日常入りづらい場所と多くの人が思いがちですが、人の手を加えることで入りやすい環境が生まれ、子ども達だけでものんびり遊べる場となるのだそう

です。時々、水が汚いだろうと言ってくる方もいるそうですが、昔と違い下水処理の進む福岡市の川の水はとてもキレイとのこと。最後に、伊豫岡さん達の活動拠点「樋井川ビーチ」のように利用できそうな樋井川のポイントを紹介いただきました。



水と緑の学校 Facebook ページ

NPO法人産の森学舎 大松 康さん (野島 智司 さん)

※発表を予定していた野島さんの体調不良により理事長の大松さんが代理で発表されました

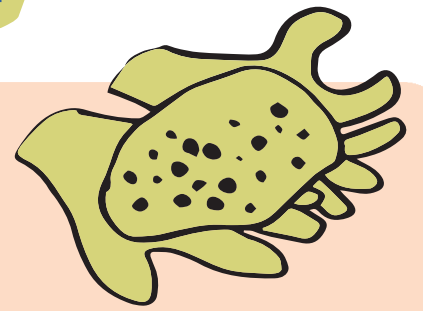
フリースクールで生きものみつけ! 「佐波いきもの調査隊」



産の森学舎は糸島市にあるフリースクール。そこで講師である野島さんが昨春に始めたのが「佐波いきもの調査隊」。休耕田を活用したビオトープを中心に、小中学生のメンバーが記録や写真撮影、スケッチなど役割分担して調査を行っているそうです。子ども達がすぐそばの生きものたちの暮らしに触れることは、心の成長や人との関係づくりにきっとよいものをもたらすと野島さんは考えているそうです。



産の森学舎 HP



ABURAYAMA FUKUOKA 自然観察センター 土屋 志乃さん 「鳥が好き! な小中学生のための1日学校」

土屋さんが昨秋油山で開催されたのが表題のイベント。小学生の息子さんが野鳥にハマるも、学校で語りあえる友達がいないともらしたことがきっかけでした。実はそういう子が多いのではないかと思い、呼びかけてみると23人の鳥好き(玄人)な小中学生が集まったそうです。プログラム内容はバードウォッチングで始まり、野鳥の専門家の講座、専門家への質問タイム。イベント中は「楽しい!」「知りたい!」そんな空気が充満していたと土屋さん。大好評につき、今冬に第2弾を開催されたそうです。



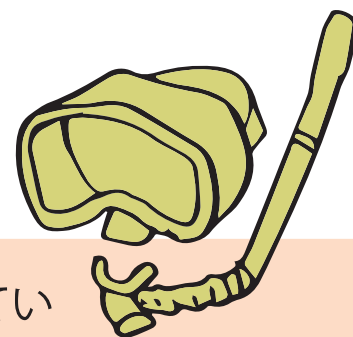
はそういう子が多いのではないかと思い、呼びかけてみると23人の鳥好き(玄人)な小中学生が集まったそうです。プログラム内容はバードウォッチングで始まり、野鳥の専門家の講座、専門家への質問タイム。イベント中は「楽しい!」「知りたい!」そんな空気が充満していたと土屋さん。大好評につき、今冬に第2弾を開催されたそうです。



ABURAYAMA FUKUOKA HP

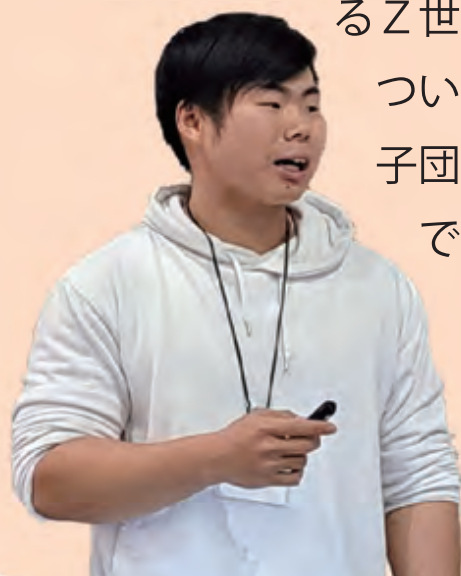
(一社) ふくおか FUN 山崎 潤さん

海のゆりかごを作ろう! 「アマモ場づくり」

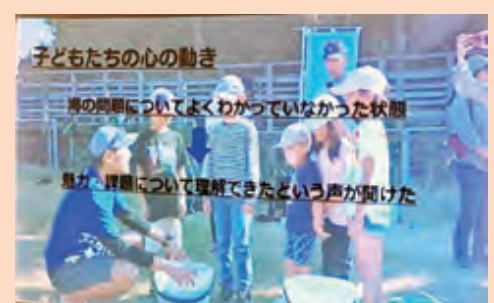


ふくおか FUN HP

昨年7月に入社したての山崎さん。なんと3歳から生きもの観察をしているZ世代です。福岡の海で行っている「アマモ場づくり」の活動についてお話しいただきました。アマモの苗づくりや、種を寒天粘土にまぶした「アマモ種子団子」の投げ入れなどの体験をとおり、海の問題を身近に感じてもらえるよう取り組んでいるとのこと。海だけでなく川でも



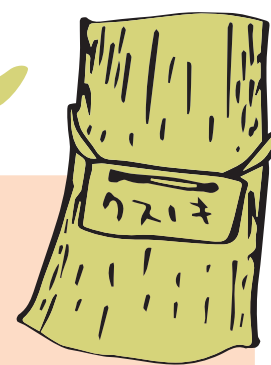
生きものを探してきた山崎さんは、そのつながりの大切さも発信していきたいと今後の意気込みも語って下さいました。



原西校区ふくおかレンジャー講座 原西公民館レンジャー 校区の自然を再発見！「わくわく原西っ子探検隊」

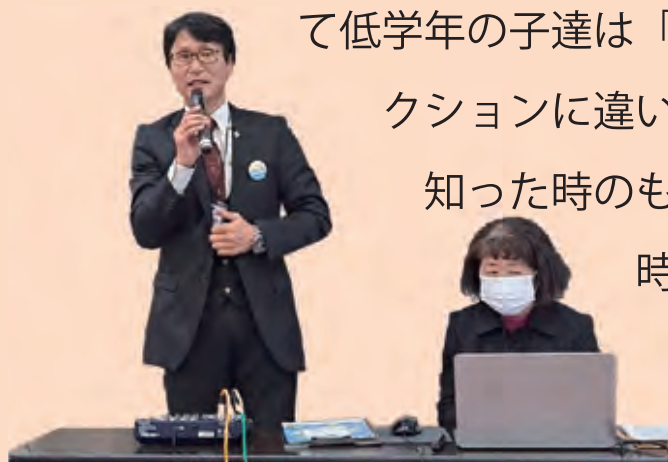
ふくおかレンジャー講座
とは？

地域に遊びや体験を通じて、生きものや自然の大切さ、楽しみ方を伝える人が増えるように福岡市環境局が取り組んでいる事業のことです。



福岡市 HP
ふくおかレンジャー

原西公民館では、「わくわく原西っ子探検隊」というイベント名で、河川沿いや校庭での生きもの観察会、樹名札の作成、フィールドビンゴをこれまで行ったそうです。イベント中、レンジャーのお話を聞いて低学年の子達は「へ〜」高学年の子達は「あ〜」とリアクションに違いがみられると泊さん。「へ〜」は初めて知った時のもので、「あ〜」は既知のものと繋がった時に出るもの。「この知と知をくっつけるのが大人の役割」とおっしゃっていたのが印象的でした。



レンジャーの泊さん 主事の馬場さん



館長の坂口さん

発表の後はグループトーク。自己紹介のほか、「どんな活動をされているか具体的に知ることができた」「発表者の自然や生きものへの熱量がすごくてとても楽しかった」「活動の仲間がいると実感した！」等の感想をシェアしました。産の森学舎の中学生のみなさんもそれぞれに混ざって発言されていました。時間ギリギリまでおしゃべりが盛り上がり、新しいつながりが生まれる時間となりました！



福岡市保健環境学習室「まもる一む福岡」では、NPOや市民団体などによる環境活動を応援するための交流やネットワークの場づくり、情報発信などの取り組みを行なっています。環境活動に関心のある皆さん、活動に取り組むNPO等の皆さん、ぜひお気軽にご相談・ご参加ください。

環境活動交流支援の取り組み

ふくおか環境連絡交流会
ふくおか環境活動発表会

生物多様性特別講座
生きものと私たちのくらしトーク・カフェ

情報の収集・発信

福岡市保健環境学習室

まもる一む福岡
MAMOROOM FUKUOKA

住所 〒810-0065 福岡市中央区地行浜2丁目1-34
電話 092-831-0669
開館時間 10:00 ~ 17:00
休館日 月曜・火曜 (休日の場合はその直後の平日)
年末年始 (12/28~1/4)

